



川崎異業種研究会(以下略称川異研)は、当所会員企業から成る異業種交流のグループです。昭和62年に設立され、今年で23年目を迎えております。

川崎異業種研究会のホームページ <http://www.kawaiken.jp/>

4月分科会報告

4月7日(水)中原市民館第1会議室にて午後6時30分より開催、参加者11名を得て、「最近の地域経済動向について」と題し、昨年4月に続き、川崎信用金庫 常勤理事・情報調査部長 大西 淳夫氏を講師に迎え開催された。

今回の講演は、川崎市内中小企業735社への調査による平成22年1～3月期の実績と4～6月期の見通しについてというホットなテーマであった。

概況としては実績において、受注額の増加や年度末の季節要因等も加わって持ち直しの兆しが伺えたが、次期四半期への見通しについては、デフレ状態の継続などの懸念材料もあり、先行き慎重な見方が支配的になっていく。二番底の懸念は遠のいたと思われるが、順調に回復に向かうとは言い難い状況のことであった。

その後、場所を変えて和やかな雰囲気のまま、懇親会を開催した。



4月定例会

4月8日(木)ミューザ川崎会議室にて午後6時20分より開催、参加者13名から「3分間スピーチ」と題して近況報告が行われた。

ほとんどの参加者から自身の健康状態の話(倒れる一歩手前になった話や脳ドックの必要性等)があり、経営者とし、元気でいること、健康でいることの重要性を語られていた。また、4月に入り受注も回復ってきており、ようやく、リーマンショック以前の状況に近づいている等の景気上向き傾向の印象を受けた。

その後、懇親会場に会場を移し、盛会の内に終了した。



加入のお問い合わせは

事務局:多摩麻生支所 TEL 044-932-1100